



【学校教育目標】 ・かしこく・やさしく・たくましく

「良き伝統の中に流れる「友愛」の絆を大切にしたい
心広く大らかな児童の育成」

◎11月の生活目標

・落ち着いて読書しよう

メリハリとチームワークでつくった素敵な思い出の旅！

校長 三上 正明

広葉樹の葉が色づき始め、秋の深まりを感じる季節となり。近頃は朝晩を中心に冷え込む日も多くなってきました。また、今年は寒暖の差が大きい日も多いように感じます。体調管理に十分気をつけながら、元気に2学期後半の学習や行事に精一杯取り組んでほしいと思います。

さて、先月13日と14日、6年生は修学旅行に行ってきました。昨年は、新型コロナウイルスにより日帰りでの実施でしたが、今年は、2学期以降感染が落ち着いてきているため、1泊2日の行程で日光に行ってくることができました。出発前、雨や寒さなど天候の心配もありましたが、屋外での活動中は雨に見舞われることもなく、予定通りの行程で実施することができました。

1日目、紅葉に染まった金精峠を越えて奥日光に着き、すぐに湯元の源泉で温泉を触ったりリトマス紙で泉質を調べたりしました。その後、徒歩で移動し、湯の湖畔でお弁当を食べました。肌寒い中でしたが、子どもたちは「湖畔で友だちと食べるお弁当はおいしい。」と、うれしそうに食べていました。昼食後、湯滝を見学し、その水量に圧倒されたあとは戦場ヶ原の散策でした。森を抜けると広がる広大な自然の中にすっかり入りこみ、「戦場ヶ原」の名前にまつわる逸話に思いを馳せながら日光の秋の自然を全身で感じる事ができました。散策中、後ろの人に滑りやすいところを教えてあげたり、前から来る人のために道をあけてあげたりする優しい言動がたくさん見られました。散策を終えると中禅寺湖で遊覧船に乗りました。湖面から見る山々の美しさに寒さも忘れて、みんなデッキに出てはしゃいでいました。船を降りると次は中禅寺湖から流れ落ちる名瀑、華厳の滝の見学でした。エレベーターを降りて観瀑台に着くと目の前に現れた荘厳で迫力満点の水しぶきに思わず声を上げて興奮していました。

見学を終えホテルに着くころに雨が降り出しました。入浴、夕食と続く忙しい日程の中でも、子どもたちは時間を守って生活し、各部屋で見学の振り返りやハガキの作成にしっかりと取り組んでいました。夕食後、大広間での日光夜話の時間にはNHKのテレビ番組「ブラタモリ」にも出演したことがある地元の先生から「日光の街づくり」について講演していただきました。メモを取りながら一生懸命に耳を傾けている児童の様子に講師の方から「とてもよく集中していて感心しました。」と褒めていただきました。

2日目、いろは坂を下りながら沿道に現れた猿に感動している間に朝の雨は上がり、修学旅行の学習でのクライマックスともいえる世界遺産日光東照宮の見学となりました。現地ガイドさんの詳しい説明に耳を傾けてメモを取りながら、五重塔や陽明門、三猿や眠り猫の彫刻など有名な文化財を真剣に見つめていました。午後からは、すがすがしい空気と暖かな日差しに包まれながら、東武ワールドスクウェアを班ごとに見学し、精巧に再現された世界中の様々な建物や街の様子を楽しく学ぶことができました。

今年の修学旅行のスローガンは、「メリハリやチームワークを發揮して、楽しみながら学習しよう！」でした。時間ときまりをしっかりと守り、人の話を真剣に聞き、仲間を思いやった言動をとり、見聞きするものや体験することを思いきり楽しみながら学ぶ。そんな姿を旅行中ずっと見ることができて、とても気持ちよく旅を共にすることができました。6年生のみんなのメリハリのある行動と仲間を思いやるチームワークの良さで素敵な思い出をたくさんつくることのできた旅でした。

保護者の皆様には、旅行前から健康管理にご留意いただき、旅行中もお迎えの要請に応えられるよう待機していただくなど、様々なご理解とご協力を賜りました。あらためて感謝申し上げます。



温泉あったかいね



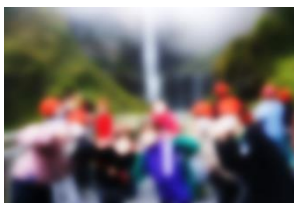
湖畔でおいしいお弁当



戦場ヶ原で自然を満喫



船に乗り中禅寺湖を巡る



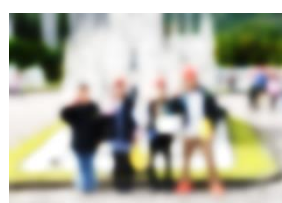
華厳の滝の迫力に感動



日光の街づくりを学ぶ



東照宮で歴史の重みを実感



世界の文化を一度に見学